

令和8年6月吉日

関係者各位

函館市医療・介護連携推進協議会 情報共有ツール作業部会
部会長 亀谷 博志

第2回 もしもノート研修会の開催について

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、函館市医療・介護連携推進協議会 情報共有ツール作業部会および函館市医療・介護連携支援センター、ほくと・ななえ医療・介護連携支援センターの共催にて、もしもノート研修会を開催する運びとなりました。この地域の ACP ツールとして普及を目指している「もしもノートはこだて」を活用し、患者さん・利用者さんとの対話を重ねながらご本人の思いを「知り、考える」機会を大切にすることで、もしもの時にもその思いを見逃さず、次の支援者へとつないでいくことができる地域づくりを目指し、本研修会を開催いたします。

つきましては、下記の内容にて開催いたしますので、ご多忙とは存じますが、ご出席を賜りたくご案内申し上げます。

敬具

記

『第2回 もしもノート研修会』

【日 時】 令和8年7月14日（火）18:30～20:30（受付18:00～）

【場 所】 市立函館病院 2階講堂 （住所：函館市港町1丁目10-1）

【参加者】 函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者、および函館市の障がい福祉関係者

【内 容】 講演：

（座 長） 函館市地域包括支援センターたかおか

施設長

松野 陽 様

（登壇者） 【もしもノートについて】

市立函館病院 緩和ケア科科長 山崎 裕 先生

【はこだて医療・介護連携サマリーと併せた活用事例（仮）】

市立函館病院 入退院支援係長 熊倉 慎治 様

2人ワーク：もしもノートを活用した対話体験

グループワーク：『地域で取り組む ACP』

（進 行） 訪問看護ステーションフレンズ 統括所長 保坂 明美 様

【修了証】 研修会の最後に「もしもノート研修会修了証」を配布いたします。

※途中退席された場合は、原則としてお渡しできませんのでご了承ください。

＜申込方法＞

参加申込は函館市医療・介護連携支援センターのホームページを開き、研修情報「研修案内【R8年7月14日開催】第2回もしもノート研修会」のページにある Google フォームもしくは、添付チラシの2次元コードにて令和8年7月13日（月）までにお申し込みください。

【お問い合わせ先】

函館市医療・介護連携支援センター（函館市医師会病院正面玄関向かい） 担当：森田

電話：43-3939 FAX：43-1199 E-mail：ikr-center@hakodate-ishikai-hp.jp

もしもノート - 研修会 -

第2回

申込定員
約50名

【参加者】

函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者
および函館市の障がい福祉関係者

講演

2人ワーク

グループワーク

日時

令和8年7月14日(火)
18:30~20:30 (受付 18:00)

場所

市立函館病院 2階講堂
函館市港町1丁目10-1

内容

地域で取り組む ACP

申込

Google フォーム
2次元コード



お申込み・お問い合わせ
函館市医療・介護連携支援センター

TEL

0138-43-3939

URL

<https://hakodate-ikr.jp>